

講義名	E - ビジネス			授業形態	
担当教員	三浦 玉緒		開講期・曜日・時限	前期 月曜日 3 時限	
	単位数	2	履修開始年次	3 年生	ナンバリング・コード

主題と概要

本授業では、E - ビジネスを形成する技術やビジネスの仕組みに着目し、E - ビジネスを理解するための基本的な概念や枠組みを学びます。事例を通して理解を深めるとともに、スマートフォンやタブレットの普及を背景としたモバイルE - ビジネスについても扱います。

到達目標

- E - ビジネスを理解する基礎的な知識を身につける
- E - ビジネスの事例の課題と対策について、様々な枠組みを用いて説明することができる

提出課題

ほぼ毎回、授業の最後に小テストを実施します。小テストの内容は、その回の講義内容を理解できているか確認する選択式とし、「キャンパス クロス」のテスト機能、あるいはResponを用いるため、受講生は、各自、スマホ等の機器が必要になります。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

毎回の小テストの正答率、各受講者の点数は開示しません。授業音楽で、前回の小テストの内容に聴く復習します。

評価の基準

講義時間中に小テストを実施します。配点等は、授業で説明します。受付時間終了後の小テスト（課題）の提出は、いかなる理由があっても受理しません。小テスト（課題）が9分の1以上未提出の場合は、放棄とします。

履修にあたっての注意・助言他

経営戦略、マーケティングの基礎的な科目を履修していることが望ましい。日頃から新聞やニュースで取り上げられるE - ビジネスに関する話題に興味を持ち、わからない言葉は調べ、授業の内容に関連付けて理解することを心がけてください。状況次第で、授業の内容や順番を変更することがあります。

教科書

.使用しない。

参考図書

.1からのデジタル・マーケティング.	西川英彦、澁谷寛	碩学舎	9784502289910
.世界最先端のマーケティング.	奥谷 孝司、岩井 琢磨	日経BP社	9784822255589
.eビジネスの教科書.	輔謙 博	創成者	9784794425683

その他

講義資料は、PDFファイルでキャンパスクロスにアップロードします。紙の資料は配布しません。

授業計画

- E - ビジネスの概要
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- E - ビジネスのビジネスモデル
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- E - ビジネスを支える技術
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- ケーススタディ①
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- E - ビジネスの存在意義を構築する
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- オンラインの消費者行動
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- E - ビジネスのマーケティング戦略
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- ケーススタディ②
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- ソーシャルネットワーク、ローカルマーケティング
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- オンラインの消費者行動
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- ケーススタディ③
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- ケーススタディ④
予習内容：キャンパスクロスに事前に提示する講義資料を熟読し、不明な内容は事前に調べる（120分）。
復習内容：自身が経験したE - ビジネス商品について、授業で学んだ概念を使用し課題と対策について考える。次回授業冒頭の復習において、小テストの解答を自己採点する（120分）。
- まとめ
予習内容と復習内容：これまでの講義資料、講義ノートを読み返し、復習する（240分）。
ほぼ毎回、キャンパスクロス、あるいは、Responを使用して、問答を実施します。
状況によって、順番および内容を変更することがあります。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本授業では、E - ビジネスに関する基礎的知識をもとに、将来の実務を見据えて主体的に考え、他者と協議できる力の養成を目指します。E - ビジネスの現象理解に加え、実践上の課題や対応策を論理的に説明できる力を身につけることで、ディプロマ・ポリシーに示される能力の達成につなげます。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

講義資料は、PDFファイルでキャンパスクロスにアップロードします。講義準備は、各自で確認し、別途、課題がある場合は所定の方法で期日を守って提出してください。毎回の小テスト、あるいは、課題の提出、および、毎回の問答は、キャンパスクロス、もしくは、Responを使用します。

実務経験の有無及び活用

製造業において、B2Bビジネスに関わる実務経験があります。企業における実務の実際を踏まえつつ、授業を進めます。

備考

状況によりシラバス修正の可能性あります。